

## H 2 9 水稲作況情報

### ○耕種概要

- ・場所 和歌山県農業試験場内圃場（和歌山県紀の川市貴志川町高尾 160）
- ・供試品種 キヌヒカリ・きぬむすめ・ヒノヒカリ
- ・播種期 5月21日
- ・移植期 6月10日
- ・移植方法 機械移植 3本植
- ・栽植密度 20.8株/m<sup>2</sup>(16cm×30cm)
- ・施肥 (N-P-K kg/10a)  
 基肥 4.8-7.2-5.6 追肥①（幼穂形成期頃） 2.4-0-3.0 追肥②（追肥①の10日後頃） 2.4-0-3.0

### ○気象

- ・生育期間  
 9月上旬から10月初旬にかけて平年並か平年よりも低温で推移し、日照時間が少なかった。

### ○生育概況

- ・生育  
 成熟期は平年よりも「キヌヒカリ」で2日、「ヒノヒカリ」で10日遅かった。穂数は「キヌヒカリ」で平年より多く、「ヒノヒカリ」で少なかった。一穂粒数はいずれの品種も平年より多かった。玄米千粒重はいずれの品種も平年より小さかった。登熟歩合および精玄米重は「キヌヒカリ」で平年より低かったが、「ヒノヒカリ」では高かった。
- ・品質  
 「キヌヒカリ」は整粒率が低かったが、「ヒノヒカリ」は70%を超えた。

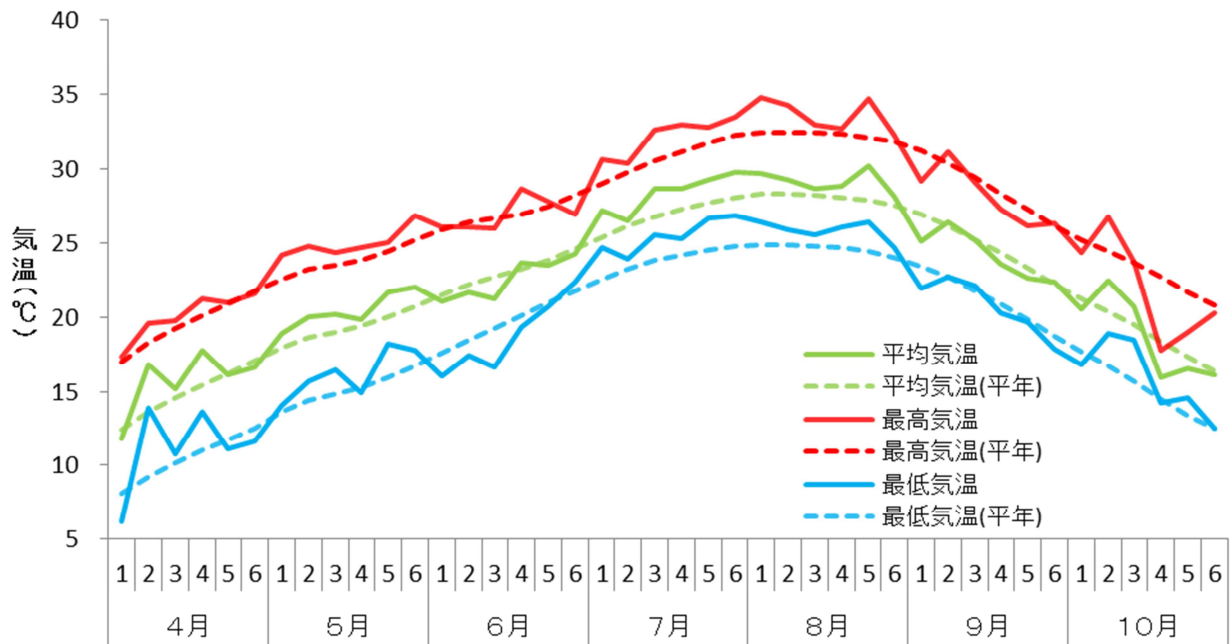
項目		キヌヒカリ	きぬむすめ	ヒノヒカリ
出穂期 (月/日)	本年値	8月6日	8月18日	8月22日
	平年比(日)	-1	-	0
成熟期 (月/日)	本年値	9月13日	10月3日	10月12日
	平年比(日)	+2	-	+10
面積あたり穂数 (本/m <sup>2</sup> )	本年値	351.9	330.2	326.9
	平年比(%)	102	-	97
一穂粒数 (粒/穂)	本年値	86.5	100.1	89.8
	平年比(%)	103	-	103
玄米千粒重 (g)	本年値	22.5	22.7	22.6
	平年比(%)	97	-	97
登熟歩合 (%)	本年値	80.2	88.1	91.2
	平年比(%)	94	-	107
精玄米重 (kg/10a)	本年値	548	660	606
	平年比(%)	92	-	104

注) 平年比は、過去7年間のデータのうち、最小値と最大値を除いて平均した数値との比較  
 「きぬむすめ」は過去の調査期間が7年に満たないため、平年比を記載していない  
 出穂期、成熟期の数値の-(マイナス)は「早い」を、+(プラス)は「遅い」を示す  
 千粒重、精玄米収量は、玄米水分15%換算値

項目		キヌヒカリ	きぬむすめ	ヒノヒカリ
整粒(%)	本年値	62.7	71.3	73.3
未熟粒(%)	本年値	32.9	27.2	25.4
被害粒(%)	本年値	3.6	1.3	1.3
死米(%)	本年値	0.6	0.2	0.0
着色粒(%)	本年値	0.2	0.0	0.1

注) 数値は穀粒判別器(静岡製機ES-1000)で測定したもの

### 半旬別気温の推移(2017)



### 半旬別降水量・日照時間の推移(2017)

